

## 大学教育を積極的にサポートし、活力ある大学を創出する 多彩な教育・研究支援プログラム

### 「全学教育貢献賞」

全学教育の目的達成のため、教育方法および教育技術の向上を図り、優れた教育を推進することを目的として、全学教育における授業およびその支援、教育方法およびその支援等について優れた業績を挙げた教職員や、創意工夫に溢れる取り組みにより大きな教育上の成果を挙げた教職員を表彰している。

国際文化研究科・高等教育開発推進センター

#### 学務審議会外国語委員会スペイン語教科部会

(部会長:志柿光浩教授(国際文化研究科)、  
部会構成員:吉田栄人准教授(国際文化研究科)、セシリア・ノエミ・シルバ講師(高等教育開発推進センター))

学務審議会外国語委員会スペイン語教科部会は、コミュニケーション・アプローチを実践するために、CALLのデジタル技術を多角的に取り入れ、高い学習効果を上げている。

それらの工夫により、年々受講者数を増やし、初修外国語の中でもドイツ語、中国語に次いで受講者数が多く、学生による授業評価アンケートにおいて外国語教育の中で非常に高い評価を得ている。



### 東北大学研究者紹介と 東北大学機関リポジトリ“TOUR”の相互連携を開始

東北大学情報データベースに登録されている論文、総説・解説記事のうち、東北大学機関リポジトリ“TOUR”に登録済みの論文等のデータについて、東北大学研究者紹介の該当論文等から直接リンクを貼り、直接参照することが可能となった。

これは「井上プラン(東北大学アクションプラン)」に沿って本学の研究教育成果を発信するため、評価分析室・附属図書館共同で連携整備を進めているものである。

現在では約2,500件の学術論文データがリンク済みで、今後さらに拡充を予定している。

ここをクリックすると、該当する東北大学機関リポジトリ“TOUR”のページが開く

東北大学研究者紹介  
<http://db.tohoku.ac.jp/whois/>

東北大学機関リポジトリ“TOUR”  
<http://ir.library.tohoku.ac.jp/re/>

ここをクリックすると、東北大学機関リポジトリ“TOUR”に登録済みの論文等を開覧・ダウンロードすることが可能

### 「総長教育賞」

授業・課外活動・国際交流などの指導・教育方法・支援において、誠意と熱意をもって職務に取り組み、優れた教育の成果を挙げた教職員について、教育の貢献を高く評価し、表彰を行っている。



#### スペイン語教科部会

全学教育のスペイン語教育において、デジタル技術を多角的に取り入れる等、新しい言語教育観に基づくスペイン語教育の改善、発展に貢献し、学生から高い授業評価を得た。

#### 環境科学研究科

■教授 石田 秀輝 ■准教授 古川 柳蔵

環境学という全く新しい学問体系を構築するために革新的アプローチとしての環境リーダー教育システムを実践し、即実践型環境人材の養成に貢献した。



左:古川准教授 右:石田教授

#### 教授 末光 眞希

学友会文化部長として、学友会文化部諸団体をとりまとめ、百周年記念行事における音楽活動の指導等、学生教育における課外活動の活性化に貢献した。



#### 教授 永富 良一

学友会体育部長として、長年にわたり体育系課外活動の振興と支援に努め、学友会文化部との連携を深める等、課外活動の活性化と発展支援に貢献した。



### 文部科学省「大学教育支援プログラム」の採択(2009年度採択事業)

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/about/08/about0803/>

( )内は実施主体部局

#### 周産期医療環境整備事業【人材養成環境整備】

●周産期医療若手・女性医師支援プロジェクト(病院)  
<http://www.ob-gy.med.tohoku.ac.jp/ydw/>

次代を担う若手医師の教育環境整備や、女性医師の勤務継続・復帰支援の充実を図ることにより、大学病院の人材養成機能を強化し、医師の過重労働の軽減や、地域の周産期医療体制の構築を行う。

#### 看護職キャリアシステム構築プラン

●看護キャリアプロモート支援システム開発(病院)  
<http://www.kango.hosp.tohoku.ac.jp/carrier/>

効率的・継続的な専門能力の習得と向上、安心・安全な看護提供体制を構築することを目的とし、大学病院と医学部が連携して臨床研修方法や体制など学問的検討を行い、臨床の看護職および基礎教育課程への教育レベルの向上を目指す。